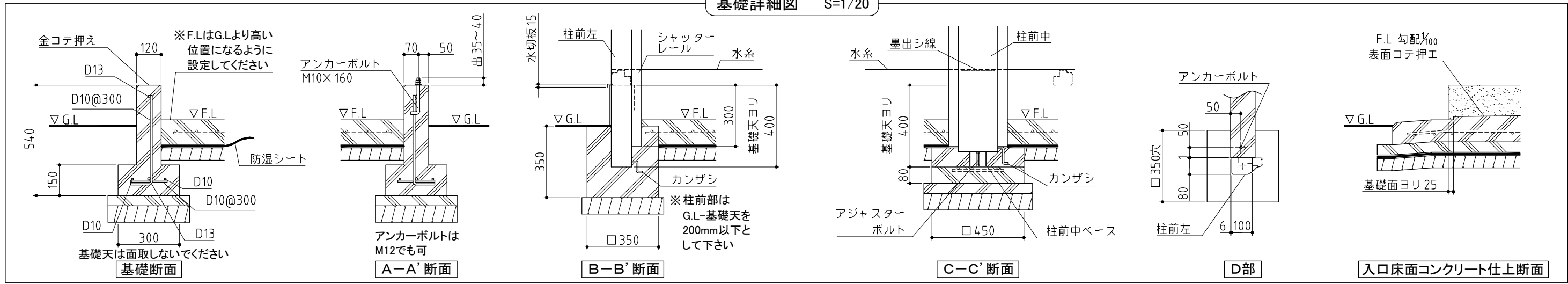


⚠ 注意
アンカーボルトは布基礎芯ではありません。
×・・・アンカーボルト位置を示す。

基礎詳細図 S=1/20



基礎図

機種名 GRN-2647SL・HL-3

※寒冷地等は、地域の実情に合わせた基礎にしてください。

〈縮尺〉 S=1/50
～一般型～

基礎図参考資料

GRNタイプ3162連棟の場合

※下記寸法はGRN-3162S・H・JL-3連棟の寸法です。施工の際は必ず対象機種の基礎図寸法に則して下さい。

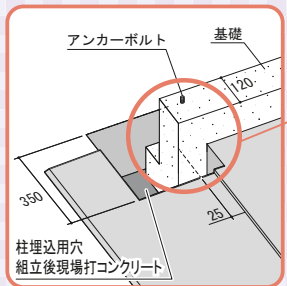


アンカーは柱芯ではありません

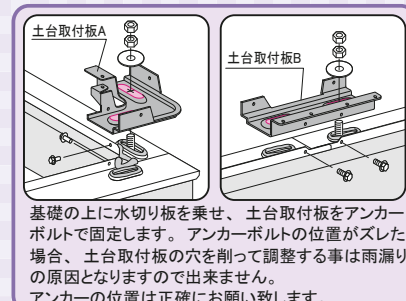
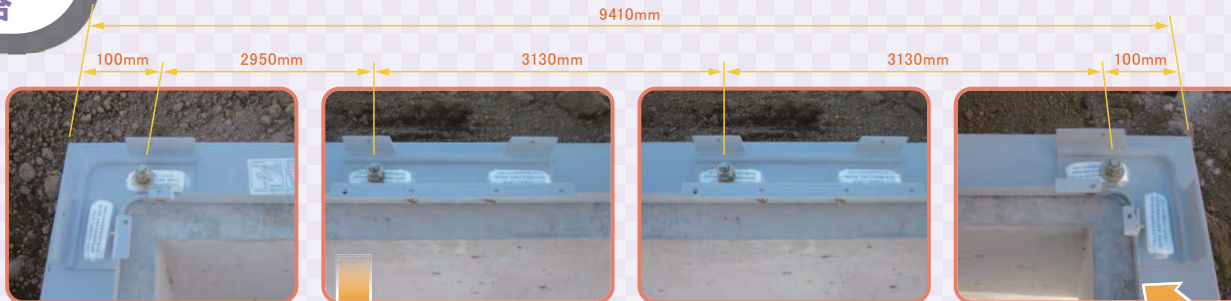


基礎天端は慎重に

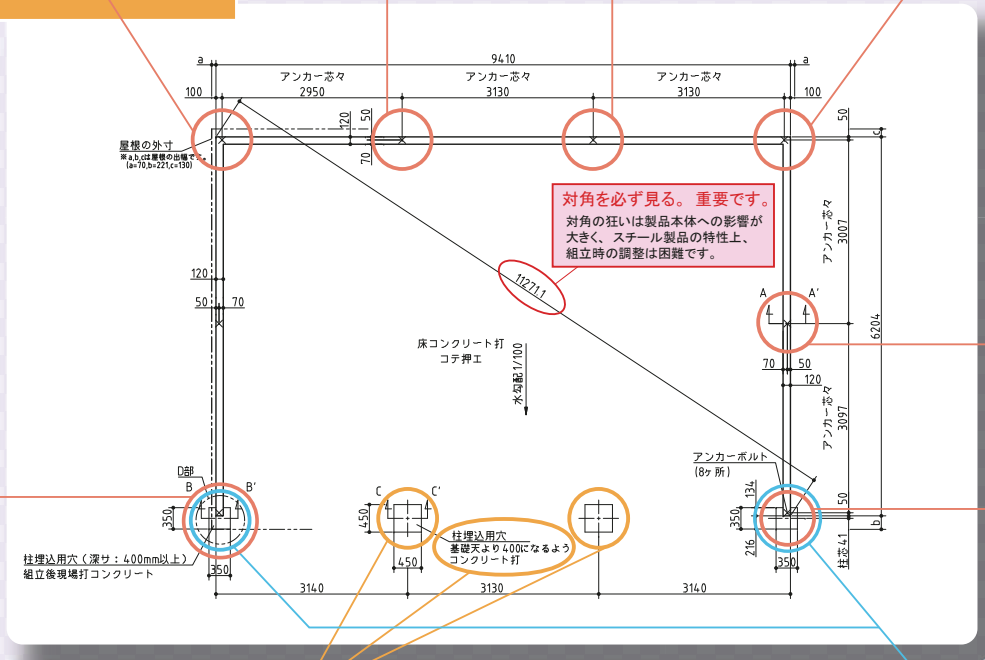
土台を設置する基礎天端は、水平でフラットになるように特に気を付けて仕上げてください。隙間が出来たり、建物がゆがんだりしてしまいます。



水切り板が外側に落ちるので、基礎の外寸法が重要です。



アンカーは基礎芯ではありません



基礎天より400mm

基礎天より400mmになるよう打設をお願い致します。(高基礎仕様は基礎天より700mm) ※製品荷重が中柱に掛ります。



アジャスターで多少の高さ調整が出来ます。調整範囲は374~414mmです。



前柱は基礎の前に位置します。(基礎の奥行寸法はその分本体より短くなります)

GLから基礎天までの寸法は200mm以下 (高基礎仕様は500mm以下)

前柱とシャッターレールは地中に埋め込みます。



※アンカーボルト(ワッシャー1枚、ナット2個含む)は先行出荷が可能です。ご希望の際はお問い合わせください。

アンカーボルトはM10×160です。M12(市販品)も使用出来ますが、クリアランスに余裕が無い為、より本体施工精度が求められます(M12アンカーボルトをご使用の際は、ワッシャー(1枚)とナット(2個)もご用意ください。)